

《単位互換提供科目詳細》

* 科目 No. ◆1123

科目概要記入欄

1. 開設大学名	広島経済大学		科目開講 キャンパス	サテライトキャンパス広島 広島経済大学立町キャンパス		
2. 科目名	正式科目名	「国際協力・貢献の視点」を含むグローバル人材育成			クラス名	
	副題				配当年次	1
					受入学年	1年以上
	旧科目名					
	学問分野	番号	42	名称	国際関係	
	サテライトで開講される科目の科目群		A群	○B群		
3. 担当教員名	G.R.ハラダ・教養教育・教授 / 川村 健一・ビジネス情報・教授					
4. 単位数	2単位	5. 開講学期	前期			
6. 開講期間 曜日・時間	2016年 5月 15日(金)～2016年 7月 4日(土) 金曜日 18:00～19:30 土曜日 10:30～12:00					
個別開講日	1回目 5/15	2回目 5/16	3回目 5/22	4回目 5/23	5回目 5/29	6回目 5/30
	7回目 6/5	8回目 6/6	9回目 6/12	10回目 6/13	11回目 6/19	12回目 6/20
	13回目 6/26	14回目 6/27	15回目 7/4	16回目 /	試験日	/
7. 基礎知識の有無	2. 「基礎知識を必要としない科目」					
8. 募集人数 (総授業定員)	30人 (海外研修は20人)	9. 定員超過時の 選考方法	書類選考			

<p>10. 科目内容・授業計画</p>	<p>1. 科目内容 本教育プログラムでは、アジアの政治・経済の現状を学び、経済開発から経済成長の過程の中でどのような「国際協力・貢献」が必要なのか等を検討、次に企業から見た持続可能な国際ビジネス・経済行動の事例を考察、その中で「国際協力・貢献」の視点を持つことの意義について考える。また、希望する学生には、実際に東南アジアの国（平成27年はカンボジア（予定））を訪問し、政治・経済状況の他に、イノベーション、エネルギー事情、労働状況、人権問題等を学ぶ重要性を確認するための機会を与える。複数の大学からなる学者、ボランティア活動者、そして企業担当者などを通して多角的見地から学び、講義で学んだことについて実際に現地に行き確認することもできる授業である。</p> <p>2. 授業計画 ◆グローバル人材育成と「国際協力・貢献の視点」を含む意義 第1回 グローバル人材の定義について考えてみましょう。 講師：G.R. ハラダ（広島経済大学） 第2回 国際企業としての社会貢献・責任の視点について考えてみましょう。 講師：川村健一（広島経済大学） ◆アジア経済から見た「国際協力・貢献」の意義と人材育成 第3回 アジア経済・経済開発の専門視点について考えましょう。 講師：小松正昭（広島女学院大学） 第4回 東南アジアから見た政治と経済関係の視点について考えましょう。 講師：水本和実（広島市立大学） 第5回 経済成長と国際平和の視点について考えてみましょう。 講師：佐渡紀子（広島修道大学） 第6回 東南アジアでの国際協力からみた視点について考えてみましょう 講師：公益社団法人 青年海外協力協会（JOCA 中国・九州支部） 第7回 アジアでのボランティア活動からみた視点について考えてみましょう 講師：榎本伸悦（広島経済大学） 第8回 アジアの人的・経済交流の視点について考えてみましょう（事例） 講師：未定 ◆企業から見た持続可能な国際ビジネス・経済行動と「国際協力・貢献の視点」の意義 第9回 「環境」を考える企業について学びましょう。 講師：中島徳至（ビートフィリピン社長、GMS 社長） 第10回 グローバル展開している企業について学びましょう。 講師：浅対亨（イオンモール(株)広島州駐在員事務所 所長） 第11回 地域と金融を考える企業について学びましょう。 講師：末田義明（西京銀行 地域連携部長） 第12回 CSR の優れた企業について学びましょう。 講師：小出達也（日本 IBM(株)常務執行役員 戦略担当） 第13回 高齢化社会に対応する団体について学びましょう。 講師：湖山泰成（湖山医療福祉グループ 代表） 第14回 経済活動と NPO・NGO の役割について学びましょう。 講師：根本佳織（(公) Civic Force 事務局長） ◆まとめ 第15回 グローバル人材の未来像について考えてみましょう。 講師：G.ハラダ 川村健一（広島経済大学） ※なお、講師等の都合により、講義内容や担当者、授業順が変更となる場合もあります。</p>						
<p>11. 試験・評価方法</p>	<p>(1) 平常の出席状況とディスカッションなどへの参加度 (40%) (2) 毎回のふりかえりシートの提出 (30%) (3) 共通テーマによるレポート提出 (30%)</p>						
<p>12. 別途負担費用</p>	<p>夏休みを利用して海外現地研修を行う予定にしています（希望者のみ。カンボジアのパナサストラ大学（予定）。実施予定日は8月22日～29日（予定））。渡航費用の補助制度を利用するため、海外現地研修の定員は20名となります。なお、渡航費用の半額（10万円程度）と現地での生活費については自己負担となります。</p>						
<p>13. その他特記事項</p>	<p>講義は、5月15日からスタートし、サテライトキャンパスひろしまで実施されます。</p>						
<p>14. サテライト科目の社会人受講について</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="443 1765 1141 1818">科目等履修生（単位付与）として受け入れ</td> <td data-bbox="1141 1765 1295 1818">可</td> <td data-bbox="1295 1765 1444 1818">否</td> </tr> <tr> <td data-bbox="443 1818 1141 1868">聴講生（単位認定不要）として受け入れ</td> <td data-bbox="1141 1818 1295 1868">可</td> <td data-bbox="1295 1818 1444 1868">否</td> </tr> </table>	科目等履修生（単位付与）として受け入れ	可	否	聴講生（単位認定不要）として受け入れ	可	否
科目等履修生（単位付与）として受け入れ	可	否					
聴講生（単位認定不要）として受け入れ	可	否					